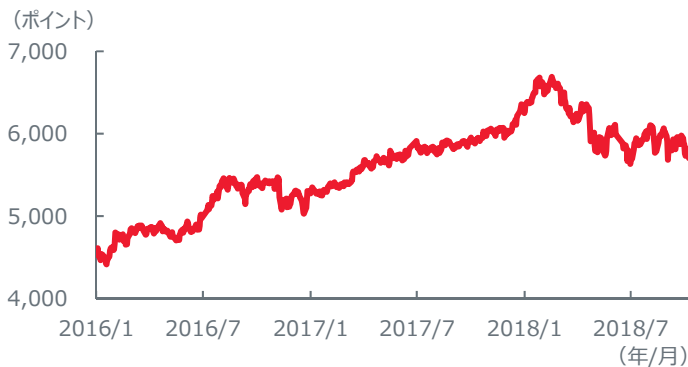


Indonesia Weekly

2018年10月15日

(対象期間：2018/10/8～10/12)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2018年10月12日)



【株式市場】

週初から半ばにかけては前週の下落の反動から買い戻しが見られて堅調に推移しました。その後は、米国株式市場の急落を受け、インドネシア株式市場も下落しましたが、金曜日には再度反発して週間では上昇しました。
セクター別では消費財、インフラ・公益・運輸などが上昇した一方で、鉱業、農業、貿易・サービス・投資などが下落しました。

2018/10/5	2018/10/12	変化率
5,731.94	5,756.49	+0.43%

【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2018年10月12日)



【債券市場】

米長期金利が高止まりする中で週初から売りが優勢となりました。週半ばには一旦落ち着きが見られましたが、米中貿易摩擦への懸念から世界的にリスクオフの姿勢が強まったことで再度売りが優勢となり、週末まで軟調に推移し、週間で10年国債利回りは上昇（価格は下落）しました。

2018/10/5	2018/10/12	変化幅
8.378	8.762	+0.384

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2018年10月12日)



【為替市場】

前週の流れが継続する形でルピアは週初からは売りが優勢となりました。週半ばには一旦落ち着きが見られましたが、米中貿易摩擦への懸念から世界的にリスクオフの姿勢が強まったことで再度売りが優勢となりました。ルピアは金曜日に買い戻しが見られたことで、週間では対米ドルで小動きとなりました。一方、円が対米ドルで大幅に上昇したことを受けて、ルピアは対円では下落しました。

2018/10/5	2018/10/12	変化率
0.7495	0.7386	-1.45%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国プルデンシャルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているプルデンシャル・フィナンシャル社とは関係がありません。